



日鉄興和不動産

Company Profile

たくさんの想いを、 ひとつの街にする。

すべての街には歴史があり、
そこに集う人々の想いが根付いています。
そうした一人ひとりの想いに徹底して向き合い
街としての機能はもちろんのこと、
すべての人々にとっての幸せを追求する。
それが私たちの街づくりです。
人と建物、そして自然が調和し、
何世代にもわたって愛される街を実現するために。
日鉄興和不動産の存在価値は、ここにあります。



企業理念

人と向き合い、街をつくる。

～お客様の信頼に応え、未来につづく街を創り・育てることで、社会の発展に貢献します～

「人」と向き合い

私たちは、「お客様」・「地域」・「社会」と真摯に向き合い、その多様なニーズをしっかりと受け止め、不動産のプロ集団としての豊かな経験と叡智を結集し、最善のソリューションを提供することで、その信頼に応えます。

「街」をつくる

私たちは、新しい“街を創る”ことに留まらず、歴史ある“街を再生”し、世代から世代に引き継がれる“街を育てる”ことを通じて、エリア価値を向上させ、そこに住み働く「人々」に、そして「地域」「社会」に貢献します。

Contents

日鉄興和不動産の街づくり	P1	ビル事業	P15
企業理念	P3	住宅事業	P19
トップメッセージ	P4	賃貸住宅事業	P23
これまでの歩み	P5	地域再生事業	P25
事業ポートフォリオ	P7	不動産ソリューション	P29
赤坂エリア開発への取り組み	P9	環境・社会への取り組み(CSR)	P31
市街地再開発への取り組み	P13	グループ会社紹介	P33



トップメッセージ

「人と向き合い、街をつくる。」という企業理念のもと、お客さまから選ばれ続けるデベロッパーをめざしてまいります。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日鉄興和不動産は、東京都心のプライムエリアにおいて「インターシティ」シリーズを代表とするオフィスビルや、「ホームマット」シリーズなどの外国人向け高級賃貸マンションを開発・賃貸する不動産賃貸事業と、分譲マンション「リビオ」シリーズに代表される不動産分譲事業を核として展開する総合デベロッパーです。

みずほフィナンシャルグループ、日本製鉄グループとの密接な協力関係を活かし、金融技術も取り入れた不動産ソリューションサービスの提案力や、日本製鉄グループの大規模遊休地開発で培った地域再生の経験・ノウハウを独自の強みとして、お客さまからのさまざまな不動産ニーズにお応えしております。

現在推進中の第二次中期経営計画において、当社は、中核事業である賃貸事業・分譲事業を更に進化させてまいりますとともに、多様化するお客さまニーズに対応すべく「BIZCORE」ブランドによる中規模ハイグレードオフィス

ビルの新規展開、「LOGIFRONT」ブランドによる物流施設事業のスタート、また、都心での賃貸レジデンスや東南アジアでのサービスアパートメントの開発など、着実に事業領域の拡大を進めております。

当社の強みとすべき港区、赤坂インターシティAIRに本社を構え、国際都市間の競争が激化する中、その魅力をここ赤坂から発信してまいりたいと考えております。

当社は「人と向き合い、街をつくる。」という企業理念のもと、お客さまのさまざまなニーズを真摯に受け止め、「最善のソリューションを提供する不動産のプロ集団としてお客さまに選ばれ続けるデベロッパー」をめざし、全社一丸となって取り組んでまいります。こうした取り組みを通じて、会社の持続的成長、一層の企業価値の向上を図ることにより、あらゆるステークホルダーの信頼を得られるよう努力してまいります。

引き続き変わらぬご支援・ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 今泉 泰彦

日本の近代化とともに、街をつくり、街の文化を育んできました。
当社は21世紀をリードする総合デベロッパーとして新たな挑戦を続けていきます。



- 1952年10月
興和不動産(株)創業
- 1961年4月
富士鐵企業(株)設立
(1970年7月、日鐵企業(株)に社名変更)
- 1965年3月
八幡不動産(株)設立
(1970年5月、日鐵不動産(株)に社名変更)
- 1985年10月
日鐵不動産(株)と日鐵企業(株)が
統合し、(株)日鉄ライフ設立
(2001年4月、
(株)新日鉄都市開発に社名変更)
- 1997年3月
興和不動産販売(株)設立
- 2002年4月
(株)新日鉄都市開発と
新日本製鐵(株)都市開発事業部が
統合し、
新生「(株)新日鉄都市開発」を設立
- 2004年9月
興和不動産(株)と
興和不動産販売(株)が統合し、
新生「興和不動産(株)」と
ケアール不動産(株)に会社分割
- 2012年10月
経営統合により、
新日鉄興和不動産(株)設立
- 2014年4月
(株)日鉄コミュニティが
興和不動産レジデンスサービス(株)を
吸収合併
- 2014年10月
(株)日鉄コミュニティの
ビル管理部門(東京地区)を
興和不動産ファシリティーズ(株)に
吸収分割
- 2019年4月
日鉄興和不動産(株)に
社名変更

1964 ●1964年8月 「第1興和ビル」(港区赤坂)竣工	1966 ●1966年10月 「日商ビルヂング(日鐵日本橋ビル)」 (中央区日本橋)竣工	1997 ●1997年3月 土地区画整理及び宅地・ 戸建住宅分譲事業 「フェアヴィラージュあやみの」 (姫路市大津区・勝原区)造成工事竣工	2005 ●2005年2月 「第1興和ビル」などの建替え再開発 「赤坂インターシティ・ ホームマートバイカウント」 (港区赤坂)竣工	2007 ●2007年9月 有栖川宮記念公園至近の 高級賃貸レジデンス「KARA BLANC」 (港区南麻布)竣工	2011 ●2011年3月 水と緑に囲まれた職住一体型の複合ビル 「浜離宮インターシティ / スカイハウス浜離宮」(港区海岸)竣工	2017 ●2017年8月 オフィス・住宅・商業の複合ビルと ともに広大な緑地を整備 「赤坂インターシティAIR」 (港区赤坂)竣工	2018 ●2018年3月 「赤坂インターシティAIR」 (港区赤坂)に本社移転
1965 ●1965年2月 業界初の外国人向け 高級賃貸住宅 「ホームマート インベリアル」 (港区六本木)竣工	1986 ●1986年3月 純住宅系では全国初、 公団分譲住宅建替えマンション 「上目黒小川坂ハイツ」 (目黒区上目黒)竣工	1998 ●1998年11月 品川駅東口地区開発の先駆けとなる 「品川インターシティ」(港区港南)竣工	2007 ●2007年9月 日本初のPFI・市街地再開発を 複合した都市再生プロジェクト 「霞が関コモンゲート」 (千代田区霞が関)竣工	2009 ●2009年3月 芝浦工業大学跡地での 「大学、オフィス、ホテル」 複合開発プロジェクト 「芝浦ルネサイト」(港区芝浦)全体竣工	2013 ●2013年4月 原宿住宅マンションの建替えによる 大規模マンション 「ザ・神宮前レジデンス」 (渋谷区神宮前)竣工	2017 ●2017年11月 都心部に新規展開する中規模 ハイグレードオフィスビル 「BIZCORE神保町」 (千代田区神田)竣工	2019 ●2019年6月 「オークラ プレステージタワー」 (港区虎ノ門)竣工予定



ビル事業と住宅事業を両輪とするバランスの取れた
事業ポートフォリオを持つ総合デベロッパーです。

中核2事業

ビル事業

都心のプライムエリアを中心に、大規模都市開発「インターシティ」シリーズ、中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE」シリーズを代表とする優良なビルの開発・賃貸を展開しています。

住宅事業

「リビオ」シリーズに代表される分譲マンション開発や、都市部の市街地再開発、マンション建替え、等価交換などの都市再生分野の取り組みを中心に、豊富な分譲マンションの供給実績があります。

みずほグループと日本製鉄グループとの強固なパイプ、
外国人向け高級賃貸住宅事業が強みです。

独自の強み

みずほグループと日本製鉄グループとの強固なパイプを活かし、金融と融合した総合不動産サービスの提供、製鉄所周辺の大規模遊休地開発による街づくりを手掛けてまいりました。今後も両グループが持つ優良な顧客基盤や有形無形の資産を一体的に活用してまいります。また、外国人向け高級賃貸住宅事業は、1965年から「ホームマツ」シリーズとして事業展開をしており、業界のパイオニア的存在です。

世の中の多様化するニーズに対応するために、
当社は新たな事業分野に積極的にチャレンジします。

今後の拡大分野

物流ニーズの高まりに応える物流施設「LOGIFRONT」シリーズの開発や、都心への人口集中、職住近接ニーズの高まりを見据えた賃貸レジデンス事業の展開、東南アジアへ進出する日系企業のニーズを捉えたサービスアパートメントの開発・運営にも取り組んでまいります。

中核2事業

ビル事業 INTERCITY BIZCORE 都心プライムエリアの高品質オフィスビル	住宅事業 LIVIO LIVING OASIS (オアシスに暮らす) 資産価値の下がらないマンション第1位
--	--

独自の強み

大規模地域開発 NIPPON STEEL 製鉄所周辺の大規模遊休地開発 日本製鉄グループとの連携	不動産ソリューション MIZUHO 金融と融合した不動産サービス みずほグループとの連携	外国人向け高級賃貸住宅 HOMAT 半世紀以上の歴史を持つ 業界のパイオニア
--	--	--

今後の拡大分野

物流施設 事業の推進	都心での 賃貸レジデンス 事業の展開	東南アジアでの サービスアパートメント 事業の推進
-----------------------	-----------------------------------	--

赤坂エリア開発への取り組み

日鉄興和不動産の原点「赤坂エリア」を「世界に誇れる国際都市」へ

江戸時代から要衝地として栄えてきた赤坂エリア。

明治以降は各国の大使館や外資系企業が集まり、

「国際性」「多様性」に富んだエリアとして発展し続けてきました。

私たちにとって、この地はビル事業発祥の地として縁の深い特別なエリアです。

そんな赤坂エリアの発展とともに成長してきた日鉄興和不動産。

原点ともいえるこの地で、半世紀に渡り街づくりに携わってきました。

赤坂エリアを世界に誇れる国際都市にすること、

それは私たちの使命です。



赤坂エリア開発への取り組み

緑の息吹を感じる新たなランドマーク
多様なオフィスワーカーが集う
国際都市東京の拠点へ

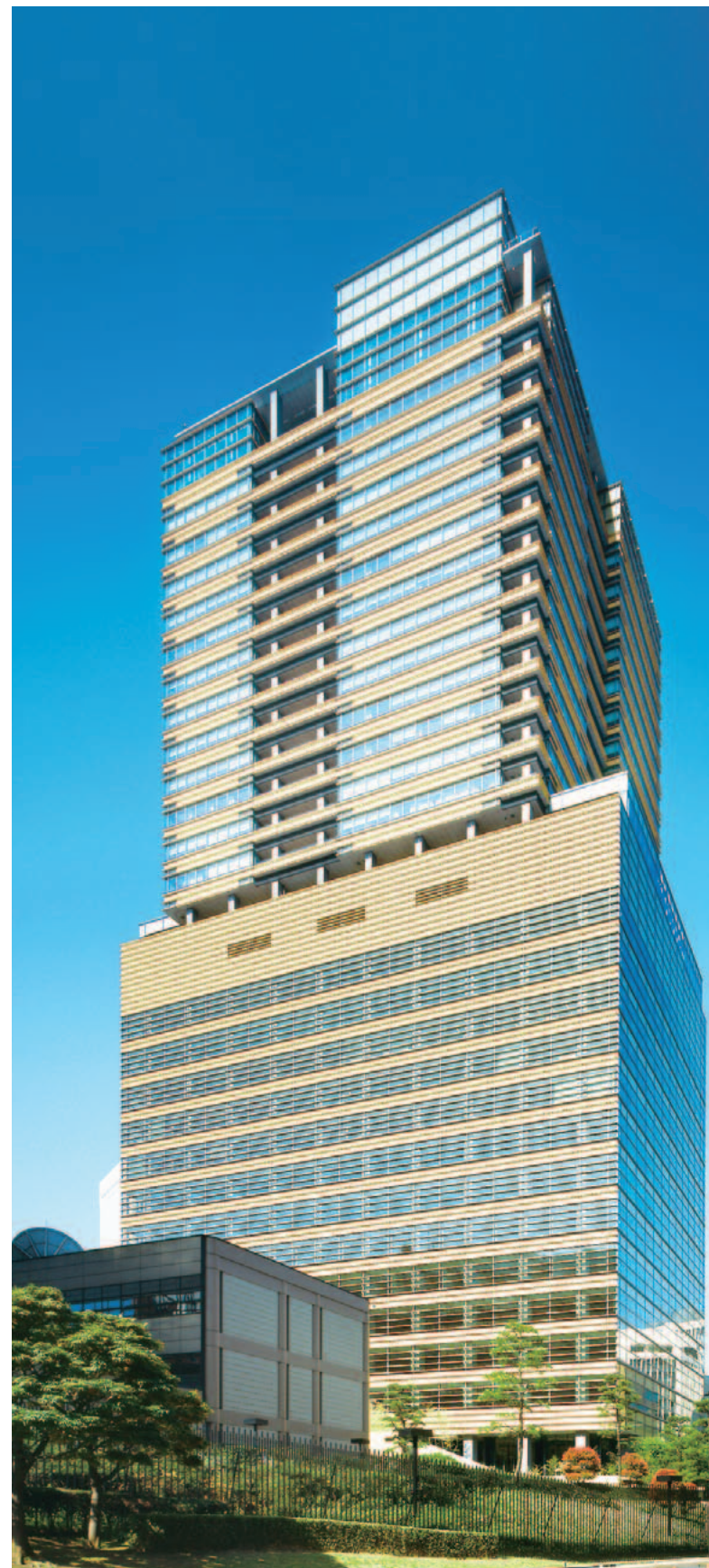


国際都市東京の新しいランドマークとして誕生する「赤坂インターシティAIR」。次世代のオフィスビルとして最新の機能を追求するだけでなく、約5,000㎡もの広大なエリアを緑地化。豊かな緑とさわやかな空気をもたらす開放感がビジネスの成長を支えます。



赤坂・虎ノ門緑道構想

虎ノ門方面へと続く約850mにわたる緑道構想「赤坂・虎ノ門緑道構想」の協議会メンバーとして、緑道の西側の起点となる約200mの街路樹空間「グリーンアベニュー」を整備。来街者が街歩きを楽しみ、憩える街づくりを進めています。



歴史ある赤坂の街に「先進と新たな伝統」を創造する職住一体型のハイクオリティビルです。省エネやCO₂排出抑制に貢献する先進技術の導入をはじめ、地震の被害を軽減する制震装置も採用。また、明るいイエローのテラコッタを採用した外観はグッドデザイン賞に輝きました。



霞が関コモンゲート

千代田区霞が関 2007年9月竣工

PFI手法による文部科学省と会計検査院の建替え、そして街区全体の市街地再開発事業を実施しました。「都市再生」「環境共生」「歴史再生」「街区新生」「産学官共生」をテーマに街づくりを推進するとともに、複合施設全体の管理運営に携わることで街の発展に寄与しています。



オークラ プレステージタワー

港区虎ノ門 2019年6月竣工予定

「ホテルオークラ東京本館建替計画」のオフィス開発を推進。約1.3haの緑に囲まれたグローバルビジネスの新たな拠点として、ホテルとの連携サービスや日本の伝統美をあしらったデザインなどが特長です。

市街地再開発への取り組み

街に関わる様々な人の未来を見据えながら、
首都圏各地で大規模再開発を展開

武蔵浦和駅第3街区再開発

さいたま市南区 施行区域面積2.6ha 2016年3月竣工

総戸数776戸の住宅棟を中心に、街の賑わいを創出するカフェや店舗、職住近接を支援する業務棟などで構成される「武蔵浦和SKY&GARDEN」。職住近接型高次複合都市の実現と多世代が個性豊かに暮らせる街を目指しています。



三田小山町地区再開発

港区三田 施行区域面積1.1ha 2010年5月竣工

震災や戦災を免れ、長い間良好なコミュニティが築かれてきた三田小山町。「いつまでも住み続けられる街づくり」をテーマに、古くからのコミュニティを継承し、安全で快適な魅力ある住宅市街地を整備した再開発事業です。



北品川五丁目第1地区再開発

品川区北品川 施行区域面積3.6ha 2015年4月竣工

オフィス、住宅、商業の複合再開発を推進。緑あふれるオープンスペースを確保しつつ、多様な機能を備えた建築物を整備し、歩いて楽しい潤いと賑わいのある街づくりを実現しました。品川区とも連携し、大規模ホールや地域交流スペースなどを設置し、地域の方のコミュニティ形成をサポートします。



小田急相模原駅前西地区再開発

座間市相模が丘 施行区域面積0.35ha 2019年1月竣工

住・商・公が一体となった座間市初の再開発事業。都市型住宅をはじめとして、官民連携の子育て支援施設や地元市民の声を取り入れた多世代共創型市民交流施設の導入、地元植生を活かした敷地整備も予定されています。本事業の実現により、小田急相模原駅前には、更なる賑わいと多様なコミュニティの創出が期待されています。



大宮駅西口第3-B地区再開発

さいたま市大宮区 施行区域面積1.3ha 2021年度竣工予定

都市基盤整備が遅れ、木造老朽建物や低未利用地が多く残る同地区において、都市計画道路と複合再開発ビルを整備する事業です。多世代居住を促す都市型住宅、地域の賑わいを創出する商業業務施設、地域の安心安全を確保する防災機能の整備を目指します。



春日・後樂園駅前地区再開発

文京区小石川 施行区域面積2.4ha 2020年度竣工予定

文京区役所の前に位置する区の要となる中心エリアにて、賑わいのある拠点商業地を目指し、教育施設の誘致のほか、タワーマンション、オフィスビル、商業施設などを整備することにより、区全体の価値向上を目指すプロジェクトです。災害時の一時避難場所となる「グリーンバレー」や「歩行者空間」を整備することで地域貢献にも寄与します。



十条駅西口地区再開発

北区上十条 施行区域面積1.7ha 2022年度竣工予定

十条駅西側の駅前広場に隣接するエリアで、駅前広場、商業施設、公益施設、タワーマンションを整備。都市基盤の整備、防災性や住環境の向上を目的とし、安全な交通環境の整備、不燃化の促進、地域活性化など、当該地区が抱える様々な問題を改善するプロジェクトとして期待されています。

ビル事業「インターシティ」シリーズ

持続的発展を目指す企業のための都市開発

高品質オフィスビルの開発を中心とした大規模都市開発「インターシティ」シリーズ。
最先端のスペックを備えながら、緑の配置や先進技術を採用することで環境にも配慮。
人とビジネスの両方に新しい活力を与えることで、企業や街の持続的発展に貢献します。



品川インターシティ

港区港南 1998年11月竣工

大規模都市開発のモデルケースとして国内外から
高い評価を獲得。駅から2分でアクセス可能な
歩行者専用通路、自動車専用道、歩行者の大空間
「セントラルガーデン」などを整備し、
品川エリア全体の発展に貢献しています。



名古屋インターシティ

名古屋市中区 2008年9月竣工

名古屋を代表するオフィスエリアの中心に位置する
ハイクオリティビル。緑豊かな公開空地の創出も実
現しています。



浜離宮インターシティ

港区海岸 2011年3月竣工

JR「浜松町」駅より徒歩6分という好立地に位置
しており、地域冷暖房や太陽光発電などを採用
した環境配慮型オフィスビルです。

ビル事業「BIZCORE」シリーズ

次代を担う企業が成長し続けるために。 ビジネス空間に新たな価値を

BIZCORE

最新の大規模オフィスビル同等のスペックを有する中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE」には、
「企業活動（BIZ=Business）に資する本質（Core）を追求するためのオフィス」という意味が
込められています。個々の社員のチカラを最大限に引き出し、次代を担う企業の成長をサポートします。



BIZCORE 築地

中央区築地 2019年7月竣工予定

築地市場移転後、環状2号線やBRTの整備など、多様な
観点からの再開発が注目されている築地エリア。シリーズ
第三弾は新大橋通りと晴海通りが交差する築地四丁目の
交差点に程近い視認性の高い立地に誕生。セキュリティや
災害対策への最新の設備を備えたオフィスビルです。



BIZCORE 赤坂見附

港区赤坂 2019年3月竣工

ビジネスと商業の街の顔を持つ赤坂エリアは、近年
周辺の再開発により新たな賑わいが創出されている
魅力あふれる街です。シリーズ第二弾は、東京メトロ銀座
線・丸ノ内線「赤坂見附」駅に直結。利便性の高いロ
ケーションがビジネスの発展に貢献します。



BIZCORE 神保町

千代田区神田小川町 2017年11月竣工

シリーズ第一弾は、7駅11路線利用のマルチアクセスが可能な神保町エリアに
誕生。約270坪の整形無柱の貸室は、広く開放的なオフィス空間を実現して
います。また、セキュリティ、災害、省エネ等の対策にも工夫を凝らした最先端の
充実した機能を備えています。

ビル事業 都市開発・賃貸

「働く」「住む」「訪れる」のすべてに新しい未来を描く、複合型都市を開発



芝浦ルネサイト 港区芝浦 2009年3月全体竣工

産学連携による日本初の「大学、オフィス、ホテル」の複合開発プロジェクトです。用途の全く異なる3街区での一体的な街づくりを実現。

また、大学と連絡会を組織するとともに、大学、オフィス、ホテルの連携をサポートし、街の持続的発展に貢献しています。

A街区：芝浦工業大学芝浦キャンパス
2009年3月竣工

B街区：芝浦ルネサイトタワー
2009年3月竣工

C街区：ホテル グレイスリー田町
2008年9月竣工



グランフロント大阪

大阪市北区 2013年4月全体竣工

国内最大級の都市開発、「うめきた先行開発区域プロジェクト」で誕生した複合都市。JR「大阪」駅北地区の先行開発区域約7haに、世界水準の「未来生活の創造・受発信拠点」を中核として、オフィス、商業施設、ホテル、都市型マンションなどを整備しました。



日鉄日本橋ビル

中央区日本橋 2019年3月竣工

商業、金融、オフィスなどが融合し、ビジネスの拠点として注目される日本橋エリアに、新たな大規模オフィスビルを計画。3路線が利用可能な利便性の高いロケーションに、レイアウトプランが容易な整形の無柱空間を実現。また、制震構造の採用、防災対策の実現により、お客様のBCPIにも貢献します。



興和一橋ビル

千代田区神田錦町 1970年7月竣工

4路線を利用可能な好立地で、フロアはレイアウトが容易な整形プラン。ビルスペック向上のため、リニューアルを実施しました。



興和西麻布ビル

港区西麻布 1981年3月竣工

六本木通りに面し、3駅の利用が可能です。300坪超のフロアはレイアウトが容易な整形プラン。リニューアルにより機能性向上を実現しています。



興和西新橋ビル

港区西新橋 1996年7月竣工

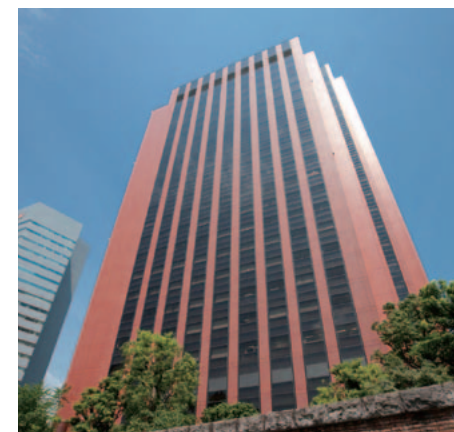
JR「新橋」駅など4駅が利用可能。200坪を超える基準階面積を確保し、重厚感と利便性を両立したオフィス空間を提供します。



日鐵木挽ビル

中央区銀座 1974年9月竣工

1997年に大規模リニューアル、2004年には耐震補強工事を実施。個別空調、OAフロア、光ファイバーを完備しています。



興和住生築地ビル

中央区築地 1985年12月竣工

隅田川沿いに立地し、築地開発の先鞭ともなった大型オフィスビル。特徴的な赤色の外観から、地域のランドマークとして知られています。



神田淡路町二丁目ビル

千代田区神田淡路町 2011年7月竣工

6駅を利用可能な優れたアクセス。屋上の緑化空間や災害備蓄品のストックなど、次世代ビジネス環境のスタンダードを備えています。



興和広尾ビル

港区南麻布 1979年3月竣工

大規模リニューアルにより充実したオフィス環境を整備。「広尾」駅から徒歩2分、有栖川宮記念公園にも近接した好立地です。



興和二番町ビル

千代田区二番町 1988年11月竣工

2駅の利用が可能な立地です。OAフロアや個別空調を導入し、快適なオフィス空間を実現。緑豊かな外観も特長です。



銀座尾張町TOWER

中央区銀座 2012年8月竣工

日本屈指の商業エリア、銀座地区の中心部に立地。銀座みゆき通りに新たな彩りを加えるスタイリッシュな外観が特長です。

住宅事業 大規模マンション開発

ランドマークの創出となる大規模開発で、地域の結びつき、地域の発展に寄与

芝浦アイランド

港区芝浦 総戸数3,763戸（分譲棟1,928戸 賃貸棟1,835戸） 2008年9月全体竣工

総開発面積約6haの「島」を、官公民の力でブロックリノベーションしました。世代を超えたコミュニティづくりを目指し、分譲・賃貸マンションを中心に、商業施設、医療クリニックモール、シニア向け施設などを整備しています。



ザ・ミッドランド アベニュー

江東区大島 総戸数457戸 2012年3月竣工

子育て支援をテーマに開発したマンション。100名規模の「認可保育施設」、育児用品を取りそろえる「ミニショップ」などの共用施設を設置しています。



リビオ堺ステーションシティ

堺市堺区 総戸数216戸 2015年1月竣工

「堺」駅徒歩3分の立地に誕生した大規模マンション。隣地に誘致したスーパーマーケット「ライフ」との提携により、敷地内に専用ショッピングカートを設置。また、ゴミドラム、自走式駐車場など大規模を生かした施設を備えています。

住宅事業 マンション建替え

1980年代から取り組む業界のパイオニア、業界トップクラスの実績を有する

テラス渋谷美竹

渋谷区渋谷 総戸数196戸 2012年12月竣工



1959年に竣工した「美竹ビル」の建替えにより誕生した、住宅とオフィス、商業店舗からなる複合タワーレジデンス。3階と4階の間に中間階免震構造を採用しています。



ザ・神宮前レジデンス

渋谷区神宮前 総戸数220戸 2013年4月竣工



1957年に竣工した「原宿住宅」の建替えにより誕生した大規模マンション。神宮前の新たなランドマークとして、自然豊かな空間を確保しています。



横濱紅葉坂レジデンス

横浜市西区 総戸数368戸 2011年11月竣工



1958年に竣工した「花咲団地」を再建した、横浜市内で過去最大級の建替えマンション。赤レンガ調のタイルやガス灯など、横浜の歴史や美意識を大事にしています。



エアヒルズ藤沢

藤沢市藤が岡 総戸数360戸 2018年6月竣工



1965年に竣工した「藤沢団地」の建替えにより誕生した3棟からなる大規模マンション。湘南を一望するヒルトップに、緑豊かな暮らしを実現します。



住宅事業「リビオ」シリーズ

都市型ライフスタイルの多様なニーズに応える住まい

Living Oasis【オアシスに暮らす】に由来する分譲マンションブランドです。
都市のライフスタイルに寄り添った暮らしを提供しています。



リビオ新宿ザ・レジデンス

新宿区北新宿 総戸数103戸 2015年3月竣工

災害に強い街づくりへと発展する、地域防災拠点型共同住宅をコンセプトに開発。『共助』をテーマに帰宅困難者受け入れなど、近隣住民や町会と連携することでコミュニティ形成の促進を行っています。



リビオ浦和領家

さいたま市浦和区 総戸数67戸 2014年8月竣工

子どもの知性を育む「リビング学習」のメリットを最大限活かすプランを企画。また、浦和区で事例の少ない、定期借地による有効活用を土地オーナー様に提案しました。



リビオ笹塚

渋谷区幡ヶ谷 総戸数39戸 2015年8月竣工

閑静な住宅地に相応しいデザインの低層マンション。建物を分割する出窓風の外観計画によって建築ボリュームの圧迫感に配慮し、また、建物の基壇部に設けた木目調のルーバーパネル・植栽帯によって隣接の公園緑地との連続性を演出しています。



リビオ多摩川

大田区矢口 総戸数39戸 2017年8月竣工

多摩川の自然が潤う周辺環境と邸宅としての価値の共存を目指しました。1LDK～3LDKまでをそろえ、住もう方が自分らしくイキイキと暮らすための空間づくりを形にしました。

「グランリビオ」シリーズ 都市型高級マンション

リビオに“GRAND”を冠したハイグレードブランド。次代を誇る邸を創造する志のもと、細部に至るまで「本物」を追求しました。



グランリビオザ・レジデンス

文京区湯島 総戸数121戸 2018年3月竣工

建物デザインは先進を感じさせるモダンな造形に和の趣向を取り入れ本郷台の気風に調和する、凛とした佇まいを醸成。湯島天満宮のシンボルである梅をはじめとした季節を告げる和の樹種を敷地内に配しました。



グランリビオ高輪三丁目

港区高輪 総戸数34戸 2018年4月竣工

見晴らしの良い眺望と、穏やかな空気を享受するヒルトップに立地。建物は高輪の象徴として街の人々に愛されてきた大木の榎をデザインイメージとしています。また、基壇部は、重厚感を感じさせる上質なレンガと、気品がただよう豎格子のマリオンで設計しました。

GRAND LIVIO

「リビオレゾン」シリーズ 都市型コンパクトマンション

利便性や効率性、快適性を兼ね備えたコンパクトマンションブランドです。



リビオレゾン大手町

千代田区内神田 総戸数36戸 2014年2月竣工



リビオレゾン梅田カサール

大阪市北区 総戸数112戸 2016年2月竣工



リビオレゾン神楽坂nex

新宿区北山伏町 総戸数34戸 2016年10月竣工



リビオレゾン東陽町ステーションプレミア

江東区東陽 総戸数93戸 2019年1月竣工

「リビオメゾン」シリーズ 都市型賃貸マンション

多様化する市場ニーズを見据えた、都心エリアの賃貸マンションブランド。事業ポートフォリオの強化を目的に展開しています。



リビオメゾン西新宿

新宿区北新宿 総戸数29戸 2015年4月竣工



リビオメゾン錦糸町

墨田区太平 総戸数71戸 2016年2月竣工



リビオメゾン赤坂

港区赤坂 総戸数45戸 2016年4月竣工

LIVIO MAISON

「2018年売主別中古マンション値上がり率ランキング」

“資産価値の下がらないマンション” 3年連続第1位を獲得。

日鉄興和不動産は「売主別中古マンション値上がり率ランキング(2018年関東版)」で3年連続1位となりました。
(出典:住まいサーフィン)



順位	売主名	平均値上がり率	物件数 (棟数)	事例数 (件)
1位	日鉄興和不動産	14.4%	35	202
2位	A社	8.2%	110	512
3位	B社	7.6%	35	191
4位	C社	6.7%	47	192
5位	D社	6.0%	282	1,656

※中古値上がり率とは、新築販売時と中古売り出し時のマンション価格を比較し、価格が上がったか下がったかを%で表現したもので、マンションの資産価値を示しています。2017年7月から2018年6月に売り出された中古住戸と2006年以降に分譲された新築時の当該住戸価格を比較して、新築時からの値上がり率を算出し、ランキングしています。

賃貸住宅事業「ホーマット」シリーズ

1965年、業界初の試みとしてスタートした、外国人向け高級賃貸住宅事業のパイオニア

HOMAT



ホーマット バージニア

港区南麻布 総戸数22戸 1984年10月竣工

国際色豊かな有栖川宮記念公園の近くに立地。四季を宿す豊かな緑に囲まれたアプローチや平均264㎡の広々とした住空間など、随所にゆとりが感じられ、心豊かに生活できる住まいです。



ホーマット アンバサダー

港区南麻布 総戸数29戸 1971年7月竣工

2006年の大規模改修により、レトロな外観はそのままに、内装はモダンなデザインに一新しました。よりハイクラスに生まれ変わった住空間では、システムキッチン、オープンなどの住宅設備も新調。また、耐震性も強化しています。



ホーマット バイカウント

港区赤坂 総戸数84戸 2005年2月竣工

東京の贅沢な眺望を、全戸で楽しめます。和風の庭園を設けたロビーや24時間英語対応のフロントを備え、最上階にはフィットネスルームのほか、居住者専用のラウンジも。空間の優雅さと、行き届いたホスピタリティが特色です。



KARA BLANC

港区南麻布 総戸数25戸 2007年9月竣工

全戸4Bedrooms以上、24時間英語対応のフロント、免震構造など、上質で安全な暮らしを実現。世界のエグゼクティブにふさわしい高級賃貸住宅です。



芝浦アイランドブルームタワー

港区芝浦 総戸数964戸 2008年9月竣工

総戸数964戸と民間賃貸住宅としては最大級。レインボーブリッジを望むラウンジやプライベート・ガーデンなどの共用施設に加え、スポーツクラブ、医療クリニックモールも設置しています。



平河町レジデンス

千代田区平河町 総戸数117戸 2011年2月竣工

官庁街に近接しながらも、皇居と赤坂御用地という恵まれた緑を有する平河町。最寄り駅の「永田町」駅まで徒歩2分。都心の洗練を享受する、住まう魅力にあふれたレジデンスです。



スカイハウス浜離宮

港区海岸 総戸数169戸 2011年3月竣工

浜離宮恩賜庭園から東京湾へと連続する大パノラマを楽しめます。STUDIOから3LDKまでの幅広いプランを展開し、ジムやラウンジなどの共用施設も魅力です。

地域再生事業 八幡東田総合開発

100年の間に培った街づくりの実績で、先進的な環境未来都市を創出

1901年、官営製鉄所が操業を開始した我が国の産業革命発祥の地「八幡東田地区」。

この日本製鉄㈱の八幡製鉄所の工場跡地で、

産官学民の連携により持続可能な街づくりへの挑戦が進められています。

自立分散型エネルギー供給システム「東田コジェネ」や国内最大級のデータセンターを含む

グリーンIT拠点など高度な都市基盤をベースに、今後の都市における

エネルギーインフラ・エネルギー需給のあり方を実証的に検証する

「スマートコミュニティ創造事業」や「北九州水素タウン」の実証実験などの

先駆的な取り組みが行われ、国内外から注目を集めています。

製鉄所跡地を活用した職・住・学・遊が融合した「新創造都市拠点」の形成



開発前



開発後

「仕事」と「暮らし」の
情報拠点

メディアパーク (17ha)

北九州e-PORTの拠点として
iDC、コールセンターをはじめ
とするICT系業務施設、医療
施設、商業施設等を複合集積。



北九州テレコムセンター

商業、業務、サービスの
集積地

タウンセンター (12ha)

幅員100mのシンボル空間、
東田大通りを中心に大型商業
施設が集積。



イオン八幡東ショッピングセンター

文化環境と自由時間を楽しむ
生活空間

ミュージックパーク (7ha)

北九州市SHINE博物館構想の
もと、学習・遊び・環境が一体
となった自由時間拠点として
整備。



いのちのたび博物館

21世紀の快適な都市生活を
提案する環境共生住宅ゾーン

アーバンレジデンス (5ha)

多世代混住と環境共生を目指
した住宅街区。リビオ東田ヴィ
ルコートは、次世代省エネ基準
比約34%のCO₂削減を達成。



リビオ東田ヴィルコート

親水緑地と交流・レジャー施設の
複合開発によるアーバンリゾート拠点

ベイフロントパーク (11ha)

洞海湾に面した立地を活か
し、親水緑地や交流・レジャー
施設、天然温泉施設、結婚式場
などを整備。

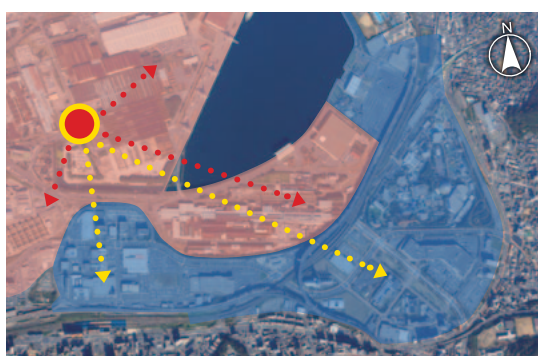


シーサイドスパ

東田コジェネによる エネルギーの地産地消

- 国際物流特区の規制緩和活用による
電力供給事業
- 電力は市街地(八幡東田地区)へ供給、
蒸気は製鉄所で利用

●●●●● 蒸気 ●●●●● 電力
■ 製鉄所 ■ 八幡東田地区



地域再生事業 大規模地域開発

蓄えてきた独自のノウハウを、全国の街づくりに展開し、持続的発展に貢献

大津・勝原地区開発

姫路市大津区・勝原区

日本製鉄広畑製鉄所の社宅跡地36haでの複合開発事業です。450区画の「フェアヴィラージュあやみの」及び、293区画の「ブルームガーデンのぞみ野」を分譲。地区計画と街並みルールにより、快適で美しい住環境の維持を図りました。さらに、「イオン姫路大津ショッピングセンター」や「朝日スポーツクラブ」の開発を推進し、地域活性化と資産価値向上を実現しています。



八幡高見・住宅開発

北九州市八幡東区

日本製鉄八幡製鉄所の社宅跡地28haの再開発プロジェクトです。『桜と水辺とふれあいの街』をテーマに、自然を生かした街づくりを実践。住宅、道路、公園、河川、商店街等を一体的に整備し、利便性と緑豊かな住環境を両立することで、八幡高見地区の人口増加・地域活性化に貢献しています。



八幡桃園・地区開発

北九州市八幡東区

日本製鉄八幡製鉄所の社宅跡地11haを5つの街区（戸建・マンション・公園・利便施設・医療介護施設）で構成し、サステナブルな街づくりを目指して取り組んだ大規模開発事業です。

開発総面積
261ha
東京ドーム
55個分

- 室蘭中島・商業開発
- 釜石・復興公営住宅開発
- 越谷・物流施設開発
- 板橋・物流施設開発
- 川崎中原・住宅開発
- 堺・大規模埋立地開発
- 堺・物流施設開発
- 大分明野・住宅開発
- 八幡高見・住宅開発
- 八幡桃園・地区開発
- 八幡東田総合開発
- 大津・勝原地区開発
- 尼崎・物流施設開発
- 堺・北花田地区開発



室蘭中島・商業開発

室蘭市中島本町

日本製鉄室蘭製鉄所のグラウンド跡地7haにおいて「SUPER ARKS」を核とした大型ショッピングモール「MORUE (モルエ) 中島」を開発。さらに、隣接地において、新たなテナントを誘致し、新施設を開発中です。集客力のある商業施設開発により、空洞化が進んでいた地域全体の活性化に貢献しています。



釜石・復興公営住宅開発

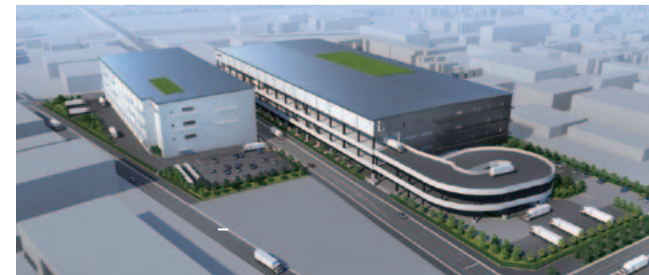
釜石市上中島町

日本製鉄が所有する敷地において、復興公営住宅210戸を整備しました。震災後にいち早く被災者に住宅を提供するため、短工期・低コストで開発。また、住民同士の交流の場の設置や高齢者・単身者の「見守り」を兼ねたコミュニティの醸成を行っています。さらに、震災復興のみならず、地域課題の解決に向け、こども園等を整備しました。

物流施設事業

物流施設「LOGIFRONT(ロジフロント)」シリーズを新たに展開

「LOGIFRONT」シリーズは、物流事業の最前線インフラとして顧客の多様なニーズに対応するとともに、進化・発展し続けるサプライチェーンやインターネット通販市場などに対応する最新鋭の物流施設です。今後、日本製鉄グループの遊休地活用などを含め、首都圏に限らず関西圏やその他エリアにおいても展開していきます。



LOGIFRONT越谷Ⅰ・Ⅱ

越谷市西方

越谷市にシリーズ第1弾「LOGIFRONT越谷Ⅰ」(上記パース右)と第2弾の「LOGIFRONT越谷Ⅱ」(上記パース左)を展開。国道16号線内側、都心から25km圏内、東京外環自動車「草加」ICから約6kmに位置し、また、国道4号線へのアクセスも良好です。



LOGIFRONT尼崎Ⅰ

尼崎市扶桑町

「LOGIFRONT尼崎Ⅰ」は、大阪市中心街から8km圏内に位置し、阪神高速道路「尼崎西IC」より約3km、名神高速道路「尼崎IC」より約2kmと、関西圏全体を網羅する広域配送の物流拠点として最適の立地です。

不動産ソリューション

豊富なナレッジを活かし、経営課題の視点から最適なソリューションをご提供

お客様のあらゆる不動産ニーズに合わせて、高度なノウハウを有するグループ企業や各分野の専門家を活用し、コンサルティングから取引の実行まで、ワンストップで最適なソリューションサービスをご提供します。

■幅広いネットワーク力でお客をサポート

〈みずほ〉グループや〈日本製鉄〉グループのバックボーンをはじめ、グループ企業や各分野の専門家とも連携し、お客様の不動産活用を力強くサポートします。

■経営課題の視点からソリューションサービスをご提供

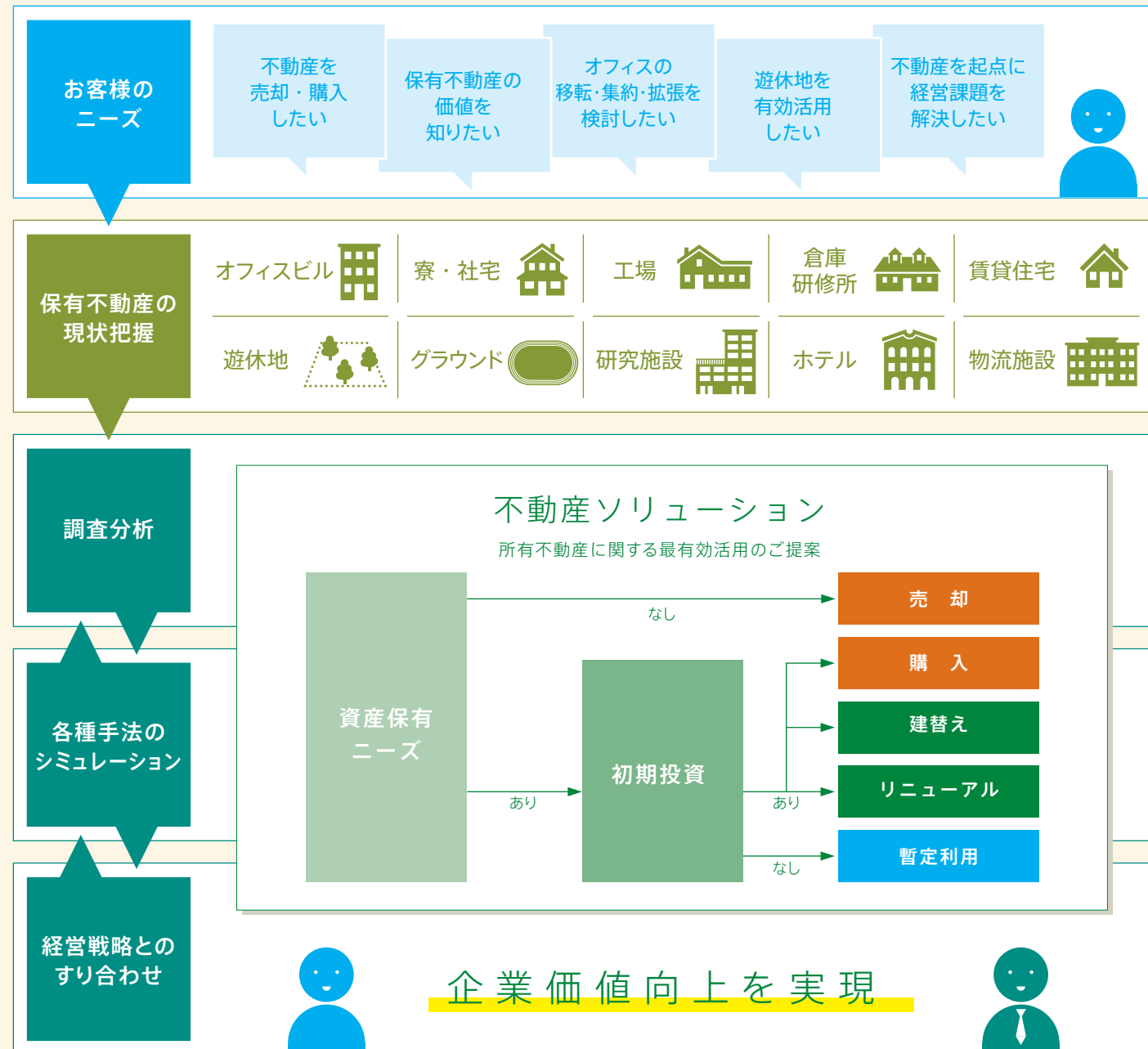
中長期にわたる案件のサポートをはじめ、短期的な案件にも対応。お客様との対話を重視し、オーダーメイド型の不動産戦略を立案、実行します。

■提案から実行までワンストップで対応

お客様のニーズや保有不動産の状況をヒアリングし、不動産戦略を立案。提案から多岐にわたる実務の実施まで、ワンストップで最適なソリューションサービスをご提供します。

■総合デベロッパーならではの幅広いノウハウ

不動産売買はもちろん、オフィスビルや賃貸住宅、ホテルや倉庫などの事業ノウハウを活用した提案・実務対応が可能です。



お客様の企業価値向上をサポートする多彩なソリューションメニュー

不動産仲介	・ 売却手法のご提案 ・ 売買業務の総合窓口機能 ・ 本社・支店・営業所移転のご支援
不動産買取	スピーディーな売却やクローズでの取引をご希望の場合、物件内容により当社で直接買い取ることも可能
不動産流動化	・ オフバランスニーズに対応したスキームの構築 ・ SPCの設立、投資用不動産の取得、出資及びその他の資金調達などファンド組成全般にわたるアレンジメント業務

各種コンサルティング	・ 不動産マーケット調査 ・ 建物管理コスト見直し ・ 社宅・寮の建替え再配置 ・ 学校法人・特殊法人の不動産活用 ・ リニューアル事業 ・ 土壌汚染コンサルティング ・ 不動産鑑定評価・価格査定
プロジェクトマネジメント	資産価値を高める不動産活用のお手伝い ・ 適正用途の分析や立地、目的に合った有効活用の企画～事業推進 ・ 費用対効果を勘案しながら初期コストを削減 ・ 竣工後の建物維持管理等、長期的視野に立ったアドバイス

コンサルティング事例

賃貸住宅による有効活用プロジェクト



【お客様のニーズ】

- ・ 支店移転による跡地活用
- ・ 創業の地であるため、売却したくない
- ・ 周辺環境(住宅地)に配慮したい
- ・ 安定的な収入を確保したい

建替え



【当社のソリューション】

- ・ 周辺環境を分析し、賃貸住宅への建替えをご提案
- ・ 事業計画を立案し、安定収益確保を実現できる賃貸(借上)事業者を選定
- ・ 複数のゼネコン入札実施によるコスト適正化

プロジェクトマネジメント事例

本社建替えにおけるプロジェクトマネジメント



【お客様のニーズ】

- ・ 老朽化、分棟化した本社機能の建替
- ・ 設計、施工会社の提案の妥当性を検証したい
- ・ 竣工後の運用を見据えた建替え計画にしたい
- ・ 災害、環境に配慮した新本社としたい

建替え



【当社のソリューション】

- ・ 当社開発事例を踏まえ、費用対効果等を検証
- ・ 施設計画チェック、管理運営コスト試算を実施
- ・ 多岐にわたる事業工程の効率化等を実施
- ・ LEED等の環境認証やBCPに配慮した施設計画の推進支援

環境・社会への取り組み(CSR)

持続発展する街づくりを通じて、 環境に、社会に貢献していきます。

環境への取り組み

「SEGES 都市のオアシス2018」に認定

2018年4月、「赤坂インターシティAIR」は、公益財団法人都市緑化機構が運営する「SEGES(シージェス:社会環境貢献緑地評価システム)都市のオアシス2018」に認定されました。「SEGES 都市のオアシス」とは、同機構が「公開性、安全性、環境への配慮」の3つを基準として民間事業者が設置又は管理している緑地を評価し、第三者委員会により「都市のオアシス」として認定する制度です。大規模再開発の動向と連動した緑地構想や江戸時代にさかのぼる土地利用や地形を把握した水景の再性など、都市緑化の大きな方向性を感じさせたことが評価のポイントとなりました。



赤坂インターシティAIR

「優良特定地球温暖化対策事業所」に認定、 及び「CASBEE不動産評価認証」取得

2016年3月、「品川インターシティ」がNOxやCO₂の排出抑制を評価され、東京都環境確保条例に基づく「優良特定地球温暖化対策事業所」の準トップレベル事業所に認定。また、2017年3月には、「赤坂インターシティ・ホームマートバイカウント」が、日射遮蔽ルーバーの採用や天然ガスコージェネレーションの導入など、環境に配慮した取り組みにより準トップレベル事業所に認定されました。さらに、上記の物件を含む13棟のビルについては、「CASBEE不動産評価認証」の「S」ランク5件、「A」ランク8件を取得しています。



品川インターシティ

災害復興支援

釜石の早期復興と新たな街づくりを支援

2011年4月、「釜石復興タスクフォース」を組成し、7月から9月にかけて釜石市に具体的な復興計画案を提示、12月に釜石市が発表した「復興街づくり基本計画」には、当社の提案が反映されました。その後、釜石市と協議し、日本製鉄の社有地において、2013年3月には、岩手県で集合住宅としては最も竣工の早い復興公営住宅Ⅰ期(54戸)、2015年2月には市内最大規模となるⅡ期(156戸)を整備しました。さらに、こども園・児童館等の一体整備事業を進め、保育環境の整備という、震災復興のみならず、地方都市の持続的な発展を見据えた課題解決のための支援に取り組んでいます。



釜石復興公営住宅

働き方改革

日経ニューオフィス賞「ニューオフィス推進賞」を授賞

2018年8月、当社は「第31回日経ニューオフィス賞」において「ニューオフィス推進賞」を受賞しました。"move"をコンセプトにした新オフィスは、壁やデスクパーティションを取り払いオープンな執務空間を創出。多目的空間「MOVALU(ムーバル)」をオフィスの中央に配置し、フロアの端から端までを一本のループで結ぶことで、組織の壁を越えた会話・交流のきっかけを創り出します。また、社員全員にモバイルPCとiPhoneを支給するなど、IT/ICT環境を充実させ、ABW(Activity Based Working)*を実現。さらに在宅勤務制度も導入し、子育てや介護をしながら働き続けたいという社員の意欲を支援しています。



多目的空間「MOVALU(ムーバル)」

* 社員ひとり一人が自立的に、仕事の内容に合わせて場所や時間を自由に選択して働くことにより、クリエイティブな成果を促す働き方

地域への貢献

コミュニティの一員として、地域を活性化

赤坂地区の「氷川祭」、日本橋地区の「山王祭」や「神田祭」に地元町内会の皆さんと一緒に参加するとともに、本社がある東京・青山では、「赤坂青山 美しいまち・マナーのまち」キャンペーンに参加、駅周辺の清掃活動などを行っています。また、東京・日本橋においては、「名橋『日本橋』保存会」「日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会」に所属し、日本橋橋洗いや箱根駅伝の警備ボランティアに参加、「はな街道」への協賛も行うなど、地域の活性化に取り組んでいます。



赤坂氷川神社・氷川祭

MINATOシティハーフマラソンへ ボランティアとして参加

「スポーツを通じた地域共生社会の実現」を目的に2018年12月に港区で初開催された「MINATOシティハーフマラソン」に当社はプラチナスポンサーとして協賛しています。多くの社員がボランティアやランナー等として積極的に参加することを通じて、地域・行政・企業が一体となり、地域の発展・コミュニティの活性化に貢献したいと考えています。



MINATOシティハーフマラソン

次世代育成支援

「夏のリコチャレ」への参加及び「くるみん」の取得

当社は、内閣府・文部科学省及び経団連が取り組む「理工系女性人材の育成」の実現に向けて、「理工チャレンジ(夏のリコチャレ)」に参加しています。女子中高生を対象に、夏休みを利用して職場見学会や物件見学会を開催し、「建築・都市計画」に関する仕事への理解促進を図っています。また、当社は、東京労働局より次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代認定マーク(愛称:くるみん)」を3期連続で取得しています。今後もよりよい労働環境の整備に努めることで、社員一人ひとりがいきいきと働くことのできる企業を目指します。



物件見学会

スポーツ・文化支援

スポーツの振興や文化の発展にも貢献

当社は、スポーツの振興にも積極的に取り組んでいます。新日鐵堺を前身とするバレーボールチーム「堺プレイザーズ」と新日鐵釜石を前身とするラグビーチーム「釜石シーウェイブス」のスポンサーとして、両チームの活動をサポート。また、文化の発展に貢献することも社会的な使命の一つと考え、「紀尾井ホール」及び「日本フィルハーモニー交響楽団」の活動支援を行っています。



堺プレイザーズ



釜石シーウェイブス



紀尾井ホール



日本フィルハーモニー交響楽団(Photo:三浦興一)

不動産 関連事業



興和不動産ファシリティーズ株式会社

建物設備管理、清掃管理、営繕工事、警備など、総合ビルメンテナンスを提供し、ビルの資産価値を向上させています。質の高いメンテナンスはビルを長持ちさせ、経費節減にも貢献しています。また、先進的なビル管理システムを活用し、お客様満足度の向上にも努めています。

〒105-0003 東京都港区西新橋3-8-3 ランディック新橋ビル TEL. 03-3437-5161



株式会社 日鉄コミュニティ

首都圏を中心に全国でマンションとビルの総合的な管理を行っています。マンション管理戸数は全国で約4.7万戸、約530組合に達しています。ホスピタリティあふれる一步先行くサービスで、快適で豊かな環境づくりに貢献します。また、建物の修繕、リフォームや、仲介、賃貸管理といった建物に関する多様なニーズに対応したサービスを提供しています。

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-4 岩本町ビル TEL. 03-6858-8555



興和不動産投資顧問株式会社

私募不動産ファンドの資産・マネジメント業務を中心に、不動産証券化プロセス全般にわたるサービスをご提供しています。市場を切り開く発想と展開力によって、より高度で、そして幅広い投資ニーズに対応するとともに、不動産証券化市場を発展させることにも貢献していきます。

〒107-0052 東京都港区赤坂8-11-37 ユニゾ乃木坂ビル TEL. 03-6745-5038



赤坂インターシティマネジメント株式会社

「赤坂インターシティAIR」の管理運営会社です。オフィス、住宅、商業、コンファレンス、医療モールなど多岐にわたる機能を備えた「赤坂インターシティAIR」を利用されるお客様に安全かつ快適な環境をお届けするとともに、赤坂を訪れる方々に新たな魅力を発信できるよう日々の管理運営を行います。

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR TEL. 03-5575-5721



品川インターシティマネジメント株式会社

「品川インターシティ」の建物設備管理、警備、清掃管理を行っています。さまざまな事態に常時スムーズに対応できる体制の整備と、最新システムの採用によって、24時間・年中無休で建物内の安全を確保するなど、訪れるすべての皆様へ、安心と快適さをお届けすることに努めています。

〒108-6105 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟 TEL. 03-5479-0710



品川熱供給株式会社

品川東口南地域の熱供給事業者として「品川インターシティ」の地下にプラントを設置し、「品川インターシティ」とこれに隣接する「東京都中央卸売市場食肉市場」に蒸気、冷水と一部温水を供給しています。電気ガス併用のベストミックスシステムを採用し、都市エネルギーの平準化と高効率・省エネルギー運転に努めています。

〒108-6105 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティB棟 TEL. 03-5461-4711



ジャパンエクセレントアセットマネジメント株式会社

「ジャパンエクセレント投資法人」(2006年6月東京証券取引所上場)が保有する資産の運用を行っています。不動産と金融それぞれに強みを持つスポンサー企業の人材やノウハウなどを活用し、安定した収益の確保と着実な運用資産の成長を追求していきます。

〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル TEL. 03-5412-7911



株式会社 幕張テクノガーデン

幕張新都心のランドマークとなっているツインタワービル「幕張テクノガーデン」の賃貸・管理事業を行っています。快適なオフィス空間はもちろん、飲食店、医療機関、金融機関など、さまざまな利便施設が充実し、緑と水のプラザやくつろぎのアトリウムも自慢です。

〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3-B-1 TEL. 043-296-8111



株式会社 豊の国エヌエス・マネジメント

大分県でのPFI事業の第1号案件、「NS大分ビル」を日鉄興和不動産と共同で所有し、「大分県消費生活・男女共同参画プラザ・アイネス-」として、大分県に賃貸しています。

〒870-0913 大分県大分市松原町3-1-11 TEL. 097-504-3164

飲食運営 受託事業



株式会社 テイスト・ライフ

首都圏で、日本製鉄グループを中心に、事業所の給食と福利厚生施設の運営受託を行っています。食の安全・安心をモットーに、“おもてなし”の心をお届けできるようなサービスに努めてまいります。

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-5-9 八重洲共同ビル TEL.03-3242-5131

保険 代理事業



日鉄保険サービス株式会社

日本製鉄グループの総合保険代理店として、個人、法人のお客様に対し、さまざまなニーズにお応えする最適な保険商品・サービスをトータルにご提供しています。

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-6 神田淡路町二丁目ビル TEL.03-5209-3780

警備事業



株式会社 アーバンセキュリティ

日本製鉄グループと総合警備保障の提携により誕生しました。主軸の常駐警備業務は、判断力と行動力を持つ訓練された警備員による24時間・365日の体制です。ほかにも、身辺警備、最新システムによる機械警備業務、防犯・防災コンサルティングなど、多彩なサービスをご提供しています。

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ8階 TEL.03-6276-4650